



其阿弥赫土「浄園」2009

コレクション展 第III期 Part 2 生誕100年

日本画家・其阿弥赫土

幽深なる自然と対峙する

2025.10.16(木)→12.27(土) | 11.3(月・祝) |
会場 2階展示室 無料開館日

日本画家・其阿弥赫土(1925-2019)の生誕100年にあたり、当館コレクションの中から其阿弥赫土の作品を特集展示します。其阿弥は、1993年より東広島市黒瀬町を制作の拠点とし生涯を終えた郷土ゆかりの作家の1人です。本展では、海外の遺跡・建築物を描いた作品や、幽玄美が感じられる日本各地の寺院や神社を画題とした寺社シリーズのほか、其阿弥の生涯において最大のテーマである“自然”に焦点を当てて紹介します。

関連イベント

1) ギャラリートーク

担当学芸員が展示の見どころについてお話ししながらご案内します。
日時 | 11月15日(土)14:00-14:30
会場 | 2階展示室(要観覧券・申込不要)

2) ナイトコンサート

展覧会のテーマにあわせた楽曲ラインナップでお届けします。
日時 | 12月20日(土)17:30-18:10
演奏 | 楽団「アレバラート」
会場 | 1階ロビースペース(観覧無料・申込不要)

自由参加型鑑賞タイズ

「アートアドベンチャー」
タイズに答えながら
作品を鑑賞しましょう。
回答用紙は受付で配布します。
(至期中実施)

開館時間 | 9:00-17:00(入館は閉館30分前まで)10.26(日)、11.22(土)、12.20(土)は19:00まで開館 休館日 | 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
会場 | 東広島市立美術館 2階展示室 主催 | 東広島市立美術館 観覧料 | 一般300(240)円、大学生200(160)円、75歳以上・学生・障害者・高齢者無料

※学生証または年齢が確認できる証明書を提示ください。()内は20名以上の団体料金 / **11月3日(月・祝)は無料開館日** / 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けられている方は、無料で観覧いただけますので、受付でお手帳等(スマートフォンアプリ「ミライロID」も利用可能)をご提示下さい。

アクセス

【車】JR山陽本線「西条駅」車口から約400m(徒歩約10分)
【新幹線】山陽新幹線「東広島駅」から「西条駅」行バス(「中央公園前」下車すぐ(徒歩約20分))
【自動車】山陽自動車道「西条インターチェンジ」から約10分
※車でご来館の際は、近隣の駐車場をご利用ください。提携駐車場のご利用で時間まで無料になります。
アドバーク西条駅前駐車場(田中宮西条駅前駐車場)：全日 / 東広島市役所駐車場：土日・土日祝日のみ利用可能

東広島市立美術館
HIGASHIHIROSHIMA CITY MUSEUM OF ART

〒739-0015
広島県東広島市西条栄町9番1号
TEL 082-430-7117
FAX 082-430-7118

@tsumi_hhmoa
東広島市立美術館公式

@hhmoa_photo
https://hhmoa.jp



ごあみかくだ

呉市出身の日本画家・其阿弥赫土(1925-2019)の生誕100年にあたり、当館コレクションの中から其阿弥赫土の作品を特集展示します。其阿弥は、1993年より東広島市黒瀬町を制作の拠点とし生涯を終えた、郷土ゆかりの作家の1人です。本展では、日本各地の寺院や神社を画題とした寺社シリーズや、海外の遺跡・建築物を描いた作品のほか、其阿弥の生涯において最大のテーマである“自然”に焦点を当てて紹介します。

東広島市立美術館(広報担当: 桑原 学芸担当: 野本)

〒739-0015 広島県東広島市西条栄町9番1号

TEL:082-430-7117 FAX:082-430-7118

E-MAIL:2636026@izumi-techno.jp WEB:https://hhmoa.jp/



東広島市立美術館
HIGASHIHIROSHIMA CITY MUSEUM OF ART

■ 開催概要

展覧会名 | コレクション展 第Ⅲ期 part2 生誕100年 日本画家・其阿弥赫土 —幽深なる自然と対峙する

会 期 | 2025年10月16日（木）～12月27日（土）

時 間 | 9：00～17：00（入館は閉館30分前まで／10月26日（日）、11月22日（土）、
12月20日（土）は19：00まで開館）

休 館 日 | 月曜日（祝・休日の場合は翌平日）

会 場 | 東広島市立美術館 2階展示室

主 催 | 東広島市立美術館

観 覧 料 | 一般300（240）円、大学生200（160）円*、75歳以上・高校生以下無料*

※11月3日（月・祝）は無料開館日

※（）内は20名以上の団体2割引

*学生証または年齢が確認できる証明書をご提示ください

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けられている方は、
無料でご観覧いただけます。

■ 展示構成

第1章 自然を見つめて

1971年3月に黒瀬川を訪れた其阿弥は、小さな新芽の生命力に強く感動したことをきっかけに、身近な自然へ目を向けるようになりました。例えば、北原白秋の「落葉松^{からまつ}」に惹かれて制作した〈からまつの詩〉シリーズは、季節の移ろいなどを題材としています。また、1993年に東広島市黒瀬町に移住した後も変わらず、庭で収穫した野菜など、生活の中にある自然を描きました。

本章では、日常にある自然と対峙し続けた其阿弥のまなざしを感じる作品をご紹介します。



其阿弥赫土《からまつの詩》制作年不詳

第2章 寺社・海外・遺跡を描く

1980年代以降、其阿弥は日本の神社や寺院を画題とした〈寺社〉シリーズに取り組み始めました。高野山御影堂を描いた《浄韻》では、幽深性、つまり自然の中に静かに佇む神秘性を表現しています。また、1980年代後半からはヨーロッパや中国に取材旅行へ出かけ、ヨーロッパの宗教建築物や、アジアの遺跡を題材とした作品を制作しました。



其阿弥赫土《浄韻》2009

■ 関連イベント

1 ガラリートーク

担当学芸員が展示の見どころについてお話ししながらご案内します。

日時 | 11月15日(土) 14:00-14:30

会場 | 2階展示室 (要観覧券・申込不要)



※画像は過去のイベントの様子です

2 ナイトコンサート

展覧会のテーマにあわせた楽曲ラインナップでお届けします。

日時 | 12月20日(土) 17:30-18:10

演奏 | 楽団「プレパラート」

会場 | 1階ロビースペース (観覧無料・申込不要)



※画像は過去のイベントの様子です

■ 広報用画像

本リリースに掲載している画像を広報用にご用意しています。ご利用を希望される場合は、媒体名、発行日、ご担当者名、連絡先、ご希望の画像を記載の上、東広島市立美術館広報宛にメール(2636026@izumi-techno.jp)にてご連絡ください。画像使用の際は以下にご注意ください。

- ・本展覧会広報目的での使用に限ります。使用可能期間は本展覧会期終了までとなります。使用後はデータの破棄をお願いいたします。ただし、本展のレビュー記事についてはこの限りではありません。
- ・画像の二次使用はご遠慮ください。
- ・展覧会名、会期・会場名のほか、画像の使用時には下記の画像クレジットを必ずご掲載ください。
- ・作品画像は全図でご使用ください。トリミングや文字を重ねるなど画像の加工・改変はご遠慮ください。
- ・概要など確認のため、ゲラ刷り・原稿の段階で本展覧会広報事務局(申請先に同じ)までお送りいただきますようお願いいたします。
- ・掲載及び放送後は、お手数ですが、掲載誌・同録DVDを広報事務局へ1部ご送付願います。